



バンコク本社の女性陣 後列左から ソム(Som)、パーン(Pam)、ケアー(Care)、ユイ(Yui)、アン(Ann)、ペーン(Peng)
前列左から エー(Ae)、ブラ(Pra)、ワン(Wan)、クン(Kung)

私の事業所とCSR

一多様性が組織のカー 「タイ日本道路」



タイ日本道路が入居するビル



川村 勝治 社長

タイ日本道路は、1989年に設立され、今年で28周年を迎えました。日系道路会社では当社が一番歴史があります。

設立当初は高速道路や空港などインフラ事業が大半でしたが、現在は、日系企業の生産施設関連の民間工事受注が多くなっています。この28年の間にタイのGDPは約7.5倍となり、首都バンコクは世界で2番目に道路の渋滞が多い大都市へと発展してきました。

道路は新興国にとってまさに国の大動脈と言いますが、当社も道路づくりを通じてタイの交通網整備や経済発展に貢献してきたと自負しています。

[タイ日本道路社長 川村 勝治]



日系タイヤメーカーのテストコース



西尾レントオール(タイランド)
社長 田中 貞行様

タイ日本道路様にはタイ国内における道路・土木・建築外構工事等で弊社の重機(バックホー・ローラー等)をレンタルでご活用戴いております。今後も、タイ日本道路様の高い技術力・品質でタイの発展(インフラ整備等)に貢献していただければと思います。